

先端の創薬を通じて
人々の健康と
明日の医療に貢献する



あすか製薬株式会社
マスコットキャラクター
あすかちゃん



あすか製薬株式会社

第95期中間報告書

2014年4月1日～2014年9月30日

証券コード 4514

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

第95期前半（2014年4月1日から2014年9月30日まで）の事業概況をご報告するにあたり、ご挨拶申し上げます。

当期における医薬品業界におきましては、財政再建を背景とした医療費抑制策の強化が一段と進み、本年4月の薬価改定および消費税増税も相俟って引き続き厳しい事業環境となりました。

このような状況のもと当社グループでは、本年6月に動物用医薬品事業を連結子会社のあすかアニマルヘルス株式会社に分割承継するなど、柔軟かつスピーディーな経営を展開しております。また、昨年度よりスタートした中期経営計画「ASKA PLAN 2015」の方針に掲げるジェネリック事業拡大の一環として、本年9月にオーソライズド・ジェネリック カンデサルタン錠

「あすか」を発売するなど、当計画の目標である売上規模500億円、営業利益30億円（売上高営業利益率6%）の実現に向けて収益改善および筋肉質な企業体質の構築に取り組んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

2014年11月



代表取締役社長

山口 隆

目 次

株主の皆様へ	1
営業の概況	2
財務ハイライト（連結）	3
中間連結財務諸表	4
トピックス	5

主要製品	7
会社概要	8
株式の概況	9
株式に関するお知らせ	10

当中間連結会計期間の業績は、売上高は231億9千5百万円（前年同期比15.8%増）、営業利益は10億7千万円（前年同期比50.6%増）、経常利益は11億7千7百万円（前年同期比39.9%増）、中間純利益は8億3千6百万円（前年同期比60.0%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①医薬品事業

経皮吸収型鎮痛消炎剤セルタッチや長期収載品である前立腺肥大症・癌治療剤プロスタール、消化性潰瘍・胃炎治療剤アルタットの売上が引き続き減少したほか、前立腺癌治療剤ピカルタミドや経口避妊剤アンジュの売上減もありましたが、本年9月に全国に先駆けて発売したオーソライズド・ジェネリック カンデサルタンやLH-RH誘導体マイクロカプセル型徐放性製剤リユープロレリンが売上増加に大きく貢献した結果、売上高は212億4千4百万円（前年同期比17.1%増）、セグメント利益は19億3千8百万円（前年同期比21.7%増）となりました。

②その他

その他事業として動物用医薬品、検査、医療機器、食品等を展開しております。動物用医薬品が主要な分野であり、コンパニオンアニマル製品等の売上が増加したこと等により、売上高は19億5千万円（前年同期比3.3%増）、セグメント利益は1億1千3百万円（前年同期比1.6%減）となりました。

研究開発面におきましては、当社がAlfa Wassermann S.p.A.（本社：イタリア）と日本

における開発販売権に関するライセンス契約を締結したL-105（肝性脳症治療剤：リファキシミン）は、フェーズⅡ／Ⅲ試験およびフェーズⅢ試験を実施中であります。また、本剤は希少疾病用医薬品（オーファンドラッグ）に指定されております。

当社がLaboratoire HRA Pharma,SA（本社：フランス）と日本における開発販売権に関するライセンス契約を締結したCDB-2914（子宮筋腫治療剤：ウリプリスタール）は、フェーズⅡ試験を開始いたしました。

AKP-008（黄体ホルモン剤：プロゲステロン腔剤）は現在申請準備中であります。

当社が創製しアステラス製薬株式会社と全世界での開発、製造および販売に関する独占的なライセンス契約を締結したAKP-002（排尿障害治療剤）は、フェーズⅡ試験を実施中であります。

当中間連結会計期間における設備投資額は6億3千8百万円で、その主なものはいわき工場の生産設備であります。

今後の医薬品業界は、引き続き厳しい環境が予測されます。

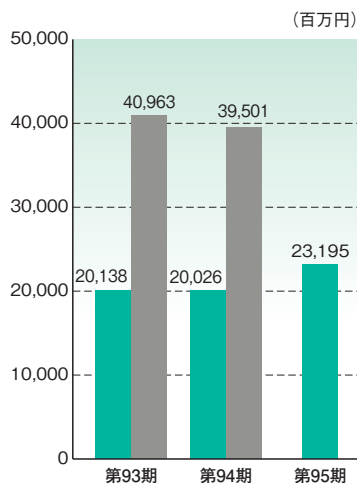
当社は企業価値の最大化を図るため、今後も改革を緩めず効率的経営に努めてまいります。

また、株主様はもとより、広くステークホルダーの皆様とのコミュニケーションを図り、企業情報を積極的かつ公正に開示するようIR活動を推進してまいります。

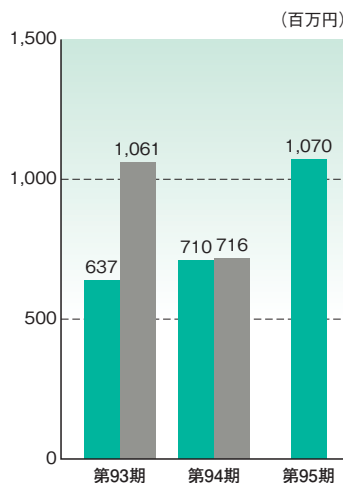
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



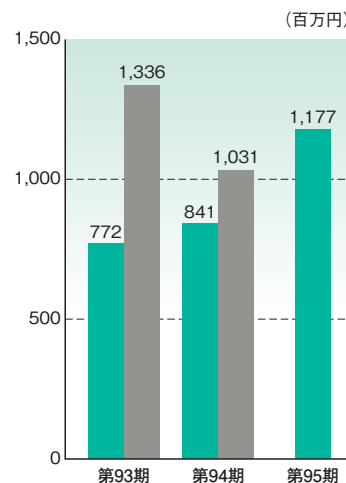
売上高 中間 通期



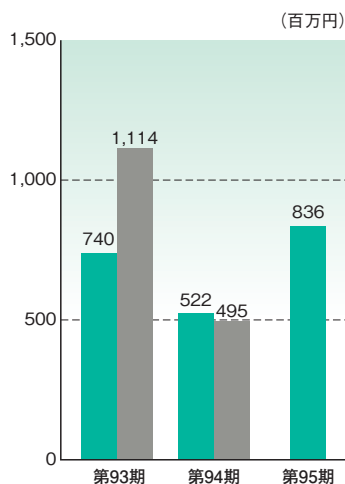
営業利益 中間 通期



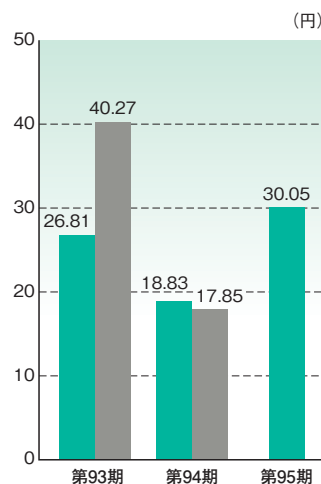
経常利益 中間 通期



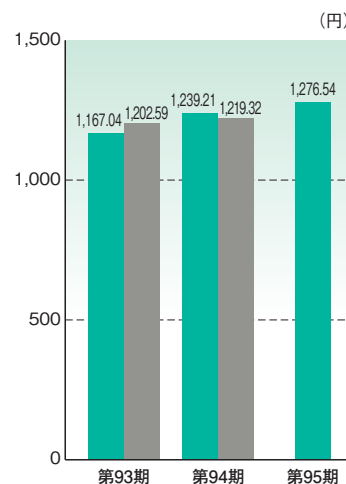
当期純利益 中間 通期



1株あたり当期純利益 中間 通期



1株あたり純資産額 中間 通期



(注)当中間期末の自己資本比率は62.1%です。

中間連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科目	前年度末 2014年3月31日現在	当中間期末 2014年9月30日現在
資産の部		
流動資産	26,115	32,239
現金及び預金	4,269	5,035
受取手形及び売掛金	7,442	11,791
有価証券	2,650	3,150
その他	11,752	12,261
固定資産	25,137	24,955
有形固定資産	12,400	12,379
無形固定資産	695	584
投資その他の資産	12,040	11,991
投資有価証券	7,220	7,754
その他	4,820	4,236
繰延資産	16	9
資産合計	51,269	57,204
負債の部		
流動負債	9,229	14,009
固定負債	8,098	7,585
負債合計	17,327	21,595
純資産の部		
株主資本	32,663	33,853
資本金	1,197	1,197
資本剰余金	845	845
利益剰余金	33,107	34,285
自己株式	△ 2,487	△ 2,474
その他の包括利益累計額	1,242	1,675
その他有価証券評価差額金	1,642	2,058
退職給付に係る調整累計額	△ 399	△ 382
少数株主持分	35	80
純資産合計	33,941	35,608
負債純資産合計	51,269	57,204

中間連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	前中間期 2013年4月 1日から 2013年9月30日まで	当中間期 2014年4月 1日から 2014年9月30日まで
売上高	20,026	23,195
売上原価	11,265	14,374
売上総利益	8,760	8,820
返品調整引当金繰入額	1	6
差引売上総利益	8,759	8,813
販売費及び一般管理費	8,048	7,743
営業利益	710	1,070
営業外収益	200	218
営業外費用	69	110
経常利益	841	1,177
特別利益	－	58
特別損失	－	73
税金等調整前中間純利益	841	1,162
法人税等	302	281
少数株主損益調整前中間純利益	539	880
少数株主利益	17	44
中間純利益	522	836

中間連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	前中間期 2013年4月 1日から 2013年9月30日まで	当中間期 2014年4月 1日から 2014年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,177	1,863
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 966	247
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 369	△ 244
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額	△ 157	1,866
現金及び現金同等物の期首残高	6,578	6,318
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,420	8,185

◆ カンデサルタン錠2mg・4mg・8mg・12mg「あすか」新発売

2014年9月12日、カンデサルタン錠「あすか」を新発売いたしました。本製品は、プロプレス（武田薬品工業㈱）のオーソライズド・ジェネリック（AG）であり、原薬・添加物・製造方法が同等で、効能・効果が同じであるとともに、他社に先駆けて発売する本邦初のAGです。

▶ オーソライズド・ジェネリック（Authorized Generic：AG）とは

新薬（先発医薬品）には一定の特許期間があり、この期間が終了しないと後発医薬品（ジェネリック医薬品；以下GE）を発売できません。Authorizedとは「権限・許可を得た」という意味で、特許権を持つ先発品メーカーの許可のもと特許期間終了前でも発売できるGEであり、これをオーソライズド・ジェネリック（AG）といいます。多くの場合、先発品と同等の原薬、添加物、製造方法で作られており、その効果や安全性も先発品と同等とされています。また、AGといっても通常のGEと同様のルールで薬価が算定されるので、先発品よりも安価に患者様へお届けすることができます。

GE市場は、近年、急速な増加傾向にあり、今年4月に策定された国のGE促進策の影響等により、より一層GEへの切替が加速することが見込まれます。

当社では2008年7月に高血圧症治療剤アムロジピン錠「あすか」の発売を機に、あすか製薬として本格的にGE市場に参入し、その後も2012年6月にはロサルタンカリウム錠「AA」、2014年6月にはバルサルタン錠「AA」、ロサルヒド配合錠LD「AA」を発売するなど、高血圧症治療剤GE市場での積極的な情報活動を展開しています。

▶ 製品案内

カンデサルタン錠2mg・4mg・8mg・12mg「あすか」は、アンジオテンシンⅡ受容体拮抗剤（ARB）の高血圧症治療剤です。ARBは血圧上昇に関与するアンジオテンシンⅡの作用をブロックすることにより降圧効果を発揮するとともに、腎臓や心臓の保護効果も期待できます。



また、カンデサルタンは受容体への阻害作用が長く続くため、1日1回の投与で持続的で良好な血圧コントロールができます。適応は高血圧症・腎実質性高血圧症のほか慢性心不全ですが、ARBの中で慢性心不全の適応を有しているのは、先発品のプロプレスと本剤のみです。

本剤の最大の特徴であるAGについて、薬剤師の方や患者様に理解していただき、安心して使用していただくための情報活動を行っています。

◆ 新製品発売 ～新しくラインナップに加わりました～



選択的AT₁受容体ブロッカー
バルサルタン錠20mg・40mg・80mg・160mg「AA」



持続性ARB／利尿薬合剤
ロサルヒド配合錠LD「AA」



勃起不全治療剤
シルденаフィル錠50mgVI「あすか」

◆ セオリアファーマ株式会社と物流業務の終了について

当社は、セオリアファーマ株式会社（以下「セオリアファーマ」）との物流業務に関する契約について、2014年9月30日をもって終了いたしました。

当社は、2010年10月にセオリアファーマを設立し、当社の耳鼻咽喉科領域事業を基盤に、その立ち上げを支援してまいりましたが、同社の物流体制が構築されたことを受け、同社の物流業務の取り扱いを終了したものです。

◆ 研究開発の状況(2014年11月現在)

開発コード/領域・効能	内科 産婦人科 泌尿器科			備考
	Ph I	Ph II	Ph III	
AKP-007(消化管ホルモン分泌抑制剤) 内分泌・消化器領域				自社(付加価値製剤) 申請準備中
L-105(リファキシミン) 肝性脳症、IBS、クローン病				Ph II / IIIおよびPh III 2015年度中の承認取得を目指す
AKP-008(プロゲステロン腔剤) IVF-ETにおける黄体補充				自社開発 申請準備中
CDB-2914(ウリブリストール) 子宮筋腫、緊急避妊				
AKP-501(rFSH) 不妊症				
AKP-002(PDE9阻害剤) 前立腺肥大症に伴う排尿障害等				自社開発 アステラス製薬へ導出

●医療用医薬品



甲状腺ホルモン剤
チラーヂンS錠12.5 μ g・25 μ g・
50 μ g・75 μ g・100 μ g



前立腺肥大症・癌治療剤
プロスターL錠25
徐放性前立腺肥大症治療剤
プロスターL錠50mg



消化性潰瘍・胃炎治療剤
アルタットカプセル37.5mg・
75mg、アルタット細粒20%



高脂血症治療剤
リビディル錠53.3mg・80mg



緊急避妊剤
ノルレボ錠0.75mg



経口避妊剤
アンジュ21錠・28錠



更年期障害治療剤
メノエイドコンビパッチ



持続性アンジオテンシンⅡ受容体拮抗剤
カンデサルタン錠2mg・4mg・
8mg・12mg「あすか」



前立腺癌治療剤
ピカルタミド錠80mg「あすか」



高血圧症・狭心症治療薬 持続性Ca拮抗薬
アムロジピンOD錠2.5mg・5mg「あすか」
アムロジピン錠2.5mg・5mg・10mg「あすか」

●動物用医薬品および飼料添加物



注射用血清性性腺刺激ホルモン
動物用セロトロピン



犬慢性心不全用持続性ACE阻害剤
リズミナール錠
1mg・2.5mg・5mg



豚・鶏呼吸器疾患治療剤
アイプロシンプラス-10・
50



ヨウ素系殺菌消毒剤
ポリアップ16

会社の概要

社名	あすか製薬株式会社
設立	1929年6月28日 (創立1920年6月16日)
資本金	11億9,790万円
主な事業内容	医薬品、動物用医薬品、医薬部外品、食品および医療機器等の製造・販売ならびに輸出入
主な事業所	東京都港区芝浦二丁目5番1号
事業所	川崎事業所（神奈川県川崎市） 西東京事業所（東京都羽村市）
工場	いわき工場（福島県いわき市）
支店	札幌支店、東北支店、東京支店、千葉・埼玉支店、北関東・甲信越支店、名古屋支店、京都支店、大阪支店、中国・四国支店、福岡支店
従業員数	807名

子会社

会社名	資本金 百万円	当社の 議決権比率 %	主要な事業内容
㈱あすか製薬メディカル	200	100	臨床検査・試験業務・医療機器販売業務等の受託 医薬品原材料等の販売 健康食品等の販売 清掃・警備等の受託、保険代理店
あすかActavis製薬㈱	345	55	医薬品の開発、販売ならびに輸出入
あすかアニマルヘルス㈱	100	100	動物用医薬品、飼料および飼料添加物などの製造、販売ならびに輸出入

役員（2014年10月1日現在）

役員	代表取締役社長	山口 隆
	取締役副社長	山口 雅夫
	専務取締役 (社長補佐、管理本部長)	丸尾 篤嗣
	取締役 (社外取締役)	上田 栄治
	取締役 (社外取締役)	吉村 泰典
	常勤監査役	小泉 直之
	常勤監査役	大竹 充
	監査役 (社外監査役)	武田 裕二
	監査役 (社外監査役)	杉尾 健
執行役員	常務執行役員 (特命事項担当)	角 張 信隆
	常務執行役員 (医薬営業本部長)	松 葉 昌行
	常務執行役員 (医薬事業本部長、研究開発担当)	加 藤 和彦
	執行役員 (医薬営業本部副本部長)	秋 山 明
	執行役員 (経営企画担当)	村 上 誠
	執行役員 (信頼性保証担当)	川 原 真幸
	執行役員 (研究開発本部長)	蓮 見 幸市
	執行役員 (特命事項担当・ ㈱あすか製薬メディカル代表取締役社長)	齋 藤 守信
	執行役員 (生産本部長)	木 村 孝一
	執行役員 (あすかジェネリック事業本部長)	米 澤 俊夫
	執行役員 (特命事項担当)	熊 野 郁雄

株式の概況

(2014年9月30日現在)

株式の状況

■発行済株式の総数 30,563,199株

■株主数 3,797名

大株主の状況（上位10位）

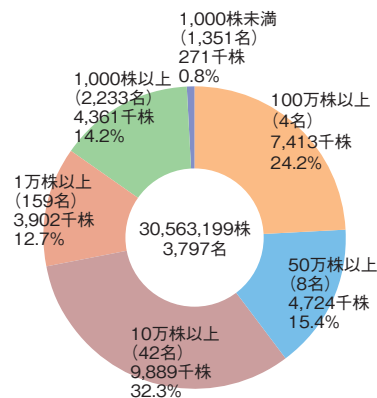
株主名	所有株数(千株)	持株比率(%)
武田薬品工業株式会社	2,204	7.7
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,001	7.0
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,100	3.8
山口 隆	914	3.2
あすか製薬従業員持株会	673	2.3
株式会社ヤマグチ	556	1.9
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	530	1.8
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	527	1.8
日本生命保険相互会社	522	1.8
トーア再保険株式会社	500	1.7
株式会社ヘルスケア・キャピタル	500	1.7

(注) 1. 当社は、自己株式を2,106,409株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

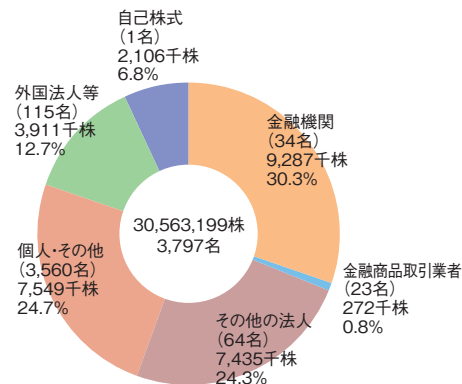
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式の分布

■所有株数別



■所有者別



◆ 配当金を配当金領収証でお受取りの株主様へ

より安全で、迅速な配当金のお受取り方法として、次のいずれかをお勧めいたします。
詳細は、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

配当金を銀行口座で受取りたい

登録配当金受領口座方式 または 個別銘柄指定方式

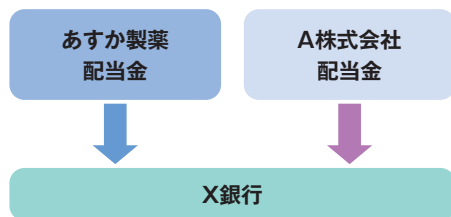
登録配当金受領口座方式

ご所有の全ての銘柄の配当金を1つの銀行（※）口座でお受取りいただけますので、配当金をまとめて管理したい株主様に便利です。

お取引の証券会社のうち1社にお申し出いただくことで、全ての銘柄の配当金を、同一銀行口座でお受取りいただけます。

※ゆうちょ銀行は、指定できません。

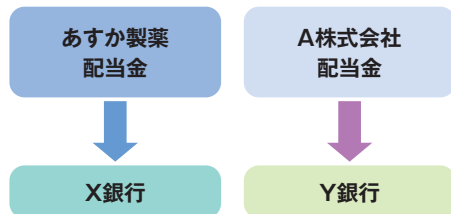
※一部の銘柄だけ別の銀行口座や別の方式を指定することはできません。



個別銘柄指定方式

株式をご所有の銘柄ごとに銀行口座を指定して、配当金をお受取りいただけます。

※ゆうちょ銀行も指定できます。



配当金を証券会社の口座で受取りたい

株式数比例配分方式

配当金を証券会社の口座で管理したい株主様に便利です。複数の証券会社であすか製薬株式をご所有の場合でも、証券会社ごとのご所有株式数に応じて、配当金をそれぞれの証券会社の口座で按分してお受取りいただけます。お取引の証券会社のうち1社にお申し出いただくことで、株主様のご所有の全ての銘柄についてお手続きできます。

また、2014年1月から開始した「NISA（少額投資非課税制度）」（※）において、配当金等を非課税とするには、本方式（株式数比例配分方式）を選択していただく必要があります。

ただし、ご所有の株式の一部が特別口座で管理されている場合、またはご所有の株式の一部が、本方式を採用していない証券会社にご預託の場合には、本方式が適用されず、非課税とはなりませんのでご注意ください。



※NISA（少額投資非課税制度）とは

- ・ NISA口座で購入した上場株式等の配当金および売買益等が5年間非課税になる制度です。
- ・ 非課税投資枠は、新規購入額で年間100万円（最大500万円）で未使用枠の翌年以降の繰越はできません。
- ・ すでにご所有の上場株式等は対象になりません。

【お手続き・お問い合わせは…】

配当金の口座受取りに関するご相談は、お取引の証券会社等（口座管理機関）にお申し出ください。



●株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL.0120 (232) 711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.aska-pharma.co.jp/invest/index.html (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。)

株主の皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

 <http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 4514

いいかぶ

検索



空メールにより
URL自動返信

kabu@wim.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からも
アクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。



※本アンケートは、株式会社 a2media(エーツーメディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2mediaについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ
「e-株主リサーチ事務局」

TEL:03-5777-3900(平日 10:00～17:30)
MAIL:info@e-kabunushi.com

●株式に関する手続きについて

お手続き、ご照会等の内容	証券会社等に口座をお持ちの場合	特別口座*の場合
・単元未満株式の買増・買取請求 ・届出住所・姓名などのご変更 ・配当金の受領方法・振込先のご変更	お取引の証券会社等にお問い合わせください。	三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。
・郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問い合わせ ・特別口座に関するお問い合わせ	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL.0120 (232) 711 (通話料無料) http://www.tr.mufig.jp/daikou/	

特別口座* 株券電子化前に証券保管振替機構(ほふり)に預託していなかった株券の株主様の権利を保全するために、三菱UFJ信託銀行に開設した口座です。
特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。

●ご案内：少額投資非課税口座(NISA口座)における配当等のお受け取りについて

新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要がございます。

NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。



あすか製薬株式会社

本社 〒108-8532 東京都港区芝浦二丁目5番1号
TEL.03 (5484) 8361(代) FAX.03 (5484) 8351
<http://www.aska-pharma.co.jp/>

